

一般旅券発給申請書

記載事項変更用

変更

(記載事項に変更を生じ、返納旅券と残存有効期間が同一の一般旅券を希望する申請者用)

<外国人との婚姻 >記入見本

夫婦別姓だが、夫(外国籍)の姓を併記する場合

冊子等	10年	5年	記載変更	発行年月日	交付年月日	旅券番号
写真		変更後の記載				
注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm (ふちなし。頭は頭頂から額までが34mm±2mm) *貼付した写真は旅券に転写されます		氏名 (左詰めで記入) ガ イ ム シ ヨ ウ コ 姓 (イタリヤに記載のとおり、かい書体で記入してください) 名 外 務 省 子 ヘボン式ローマ字 姓 G A I M U 名 S H O K O (イタリヤに記入してください) (イタリヤに記入してください) (イタリヤに記入してください) (イタリヤに記入してください) (イタリヤに記入してください) (イタリヤに記入してください)				
所持人自署 (この署名は旅券にそのまま転写されます)		性別 <input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 生年 月 日 2 0 0 7 1 0 2 5 (該当する枠内に印を記入してください) 本籍 (都道府県名を左詰めで記入してください) (市区郡以下を記入してください) 東 京 都 品川区広町2丁目1番				

戸籍上の姓名のみ記入してください。併記部分(夫の姓)は申請書裏面に記入していただきます。

変更前の記載		旅券番号 T Z 0 1 2 3 4 5 6 発行年月日 西暦で記入 2 0 0 7 1 0 2 5 上記旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。 G A I M U	
この申請書を提出する日の年齢 満(28)歳		私は上記番号の旅券と残存有効期間が同一の記載事項変更用一般旅券の発給を希望します。 (右欄の口に印を必ず記入してください。)	
申請する <input checked="" type="checkbox"/>		上記旅券冊子の別 (丸印で囲んでください。) <input checked="" type="checkbox"/> 10年 (えんじ) <input type="checkbox"/> 5年 (紺)	

現住所 (住民票に記載の住所)	〒 16 Nassim Road, Singapore 258390	電話	( 6235 ) 8855
居所で申請する場合は居所も下段に記入してください	〒 その他勤務先など日中の連絡先	携帯	( 9876 ) 5432
日本国内の緊急連絡先	住所 東京都品川区広町2-1	電話	( )
氏名	外務省一	申請者との関係	父
		電話	03(3777)1111

刑罰等関係	※次の各事項に該当しているか否か、□に✓印を記入してください。(本人又は法定代理人が記入してください。)		外国籍の有無
	1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	
	2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	
	3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	
	4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	
	5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を行って(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>		
現在外国の国籍を有していますか。 (※該当する枠内に印を記入してください)		はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	
「はい」の場合		どの国の国籍ですか。 _____	
取得年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日		どのような方法で取得しましたか。	
外国籍の父又は母の子として出生 <input type="checkbox"/>		外国での出生 <input type="checkbox"/>	
外国人との婚姻又は養子縁組 <input type="checkbox"/>		帰化申請又は国籍取得届出 <input type="checkbox"/>	

外務省	03 13条	10 別名併記	14 歴外確認	0A 別人	0C 解除	0E 職権	0H 特例1	0K 特例3	0N 永住	官庁コード
コード欄	04 対立地域	11 非ヘボン	15 歴外表示	0B 失効	0D その他訂正	0G 再作成	0J 特例2	0M JICA		

(別記第11号様式)

裏面も記入してください

用紙の大きさはA4

出発予定日 平成 年 月 日 ※主要渡航先での滞在期間  3ヶ月未満  3ヶ月以上

※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目のに印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

- ①  表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合 ②  旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的（具体的に）

②の場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）

Table with 2 columns: 国名, コード

旅券面の氏名表記（表面のヘボン式と異なる場合のみローマ字活字体大文字で記入）

(姓) G A I M U ( T A N ) ( )内は、婚姻証明書（Marriage Certificate）、または配偶者のパスポートに記載のある、実際のスペルを記入してください。

(名) S H O K O

最大31字まで（別名を含む）

注：旅券面への表記可能な文字は姓・名・スペース合わせて37字（別名併記を除く）までです。

記号（・～など）や、数字（ⅡⅢなど）等は記載できません。但し、別名併記の（ ）は記載可。

外務大臣殿 平成 年 月 日

在 大使 総領事 殿

この申請書の記載は事実に相違なく、旅券法第3条の規定により、記載事項変更用の一般旅券の発給を申請します。この申請書に記入した氏名の表記を今後変更しないことを誓います。

申請者署名

外務 省子

戸籍上の氏名を楷書で記入してください。

が戸籍に記載のとおり、かき書体で行ってください（な場合を除く）。また、申請者が未成年者又は成年被後見人の場合は、法定代理人の署名も併せて必要です。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）

法定代理人（親権者、後見人など）署名

Table with 4 columns: 本人確認欄, (1点でよい書類), (2点必要な書類), 本人/代理

Table with 2 columns: 官公庁記載欄, 本人/代理

申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

平成 年 月 日 申請者署名
引受人氏名 申請者との関係
引受人住所

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請者署名は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

平成 年 月 日 連絡先電話番号 ( )
引受人署名 生年月日 明治・大正・昭和・平成 年 月 日

- 1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。
2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。
3. 署名は必ず本人が行ってください（署名が困難な場合を除く）。
なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。

申請に必要な書類等（住基ネット未加入の市町村の住民の方等、住民票の写しが必要な場合があります。）
一、戸籍簿（抄）本一通（変更を生じたことが確認できる作成日から六ヶ月を経過しないもの）
二、写真
三、今回記載事項の変更を必要とする有効な旅券
四、その他特に必要とされる書類

(平成二十六年三月改正)

点線より上の欄は申請者本人が記入してください。

(平成二十一年六月改正)

(裏面)

この欄も忘れずに記入してください。

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。